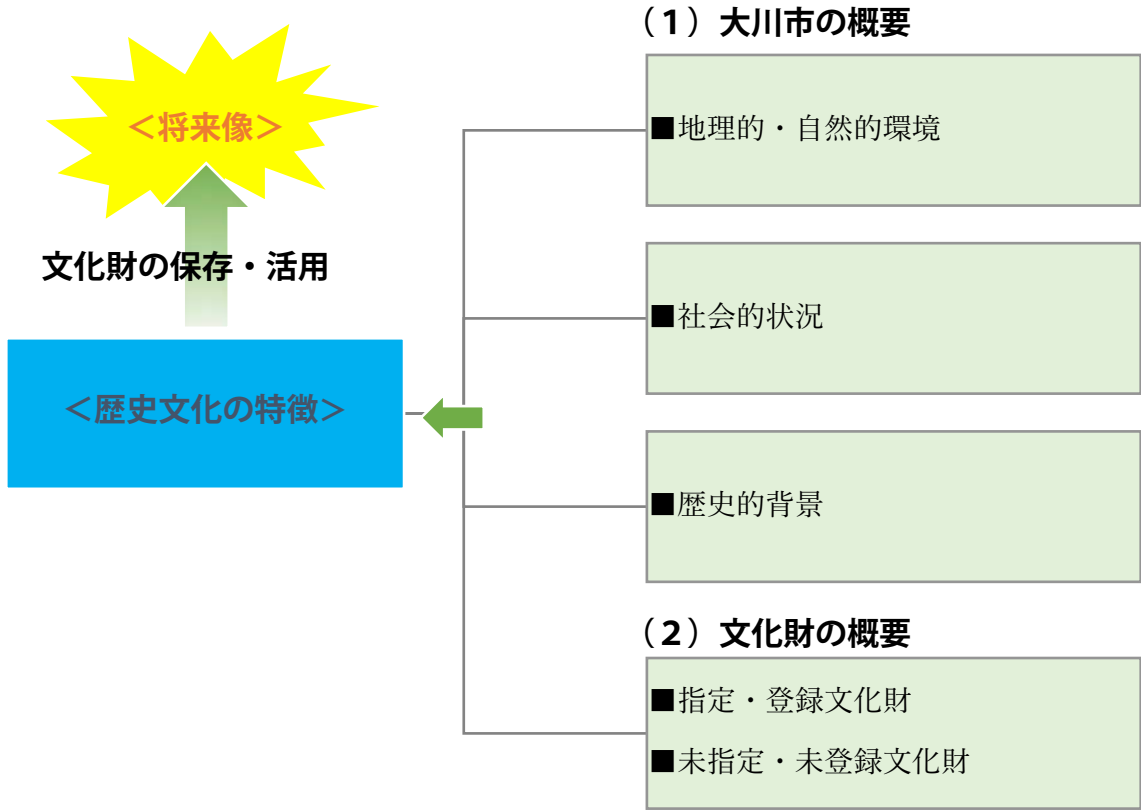


大川市の歴史文化の特徴や将来像

1. 基本的な考え方

・大川市・文化財の概要から導かれる歴史文化の特徴、将来像の関係を示す。



(1) 大川市の概要

<p>■ 地理的・自然的環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 位置・面積 ・ 水系 ・ 地形地質 ・ 気候 ・ 主な自然災害 ・ 動物・植物 	<p>■ 社会的状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村合併 ・ 人口 ・ 学校 ・ 主な文教施設 ・ 道路、公共交通 ・ 港 ・ 産業（農、工、商、観、伝統） ・ 土地利用 	<p>■ 歴史的背景</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先史 ・ 古代 ・ 中世 ・ 近世 ・ 近現代
---	--	--

(2) 文化財の概要

<p>■ 指定・登録文化財（以下、指定等文化財） ■ 未指定・未登録文化財（以下、未指定等文化財）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 既往の把握調査 ② 未指定等文化財リストと概要
--

2.概要の整理イメージ

- ・大川市の歴史文化の特徴や将来像の意見交換にあたって、歴史的背景、文化財の概要の整理イメージを示す。

(1) 大川市の概要

■歴史的背景

- ・本市は、筑後川下流左岸の沖積地帯で、筑後川河口に位置することから、古くから川や海を通じた交流を軸として発展している。
- ・ここでは歴史を先史・古代・中世・近世・近現代のおおきく5つの時代区分で整理し、大川市が今に至る歴史的背景を整理する。

①先史（旧石器時代～古墳時代）

- ・1万年前まで海、本市域での人の居住がはじまったのは弥生時代（約2000年前）
- ・筑紫平野の形成
- ・埋葬施設：支石墓（風浪宮）、石棺墓、甕棺墓

②古代（飛鳥時代～平安時代）

- ・条里遺構（田口・川口・三又地区）

③中世（平安時代～戦国時代）

- ・荘園：三瀨庄、宝荘殿院、四条家
- ・町並みの形成と港：小法（小保）、榎津
- ・戦国の動乱。大川市域：龍造寺氏領、秀吉平定後立花宗茂領。酒見城、津村城、榎津城が築かれる。など

④近世（安土桃山時代～江戸時代）

- ・関ヶ原の戦いの後：田中吉政が筑後一国の領主となる。
- ・筑後国領主田中吉政、忠政時代：榎津に支城、慶長本土居、花宗川（酒見堰）の整備、新村の開拓（道海島村、大野島村、新田村）等を行う。
- ・田中家没落後、筑後は3藩支配に：久留米藩有馬豊氏、柳河藩立花宗茂、三池藩（現大牟田市）
- ・陸路となる街道の整備：福島街道、肥後街道
- ・藩境のまち：小保（柳河藩）、榎津（久留米藩）、藩境の石列
- ・新村の開拓：柳川の豪商が紅粉屋村を開拓
- ・近世中期の港の整備：住吉（柳河藩）、若津（久留米藩）
- ・産業：木工業の萌芽期（船大工・水車戸棚建具・田上嘉作）、櫨、かすり など

⑤近現代（明治時代～）

- ・三瀨県発足/福岡県と合併/明治22年「大川町」「田口村」「川口村」「木室村」「大野島村」「三又村」の誕生（大川市は昭和29年に発足）
- ・若津港の賑わい：定期航路・商社・造船業（深川）・導流堤、清力酒造・旧三瀨銀行
- ・インフラ整備：鉄道（大川鉄道・西鉄大川線・三瀨軌道）、昇開橋、道路：国道442号
- ・産業：日本の木工業の産地へ（明治期榎津筆筥・昭和24年全国木工集団地の指定・河内諒・昭和50年代市内事業所の9割、平成3年ピーク）
- ・民俗：古賀政男メロディ など

(2) 文化財の概要

■指定等文化財

- ・文化財保護法に基づき、指定・登録された指定等文化財の数は31件（令和5年（2023）8月現在）で、その内訳は国指定文化財が5件、県指定文化財が6件、市指定文化財が12件、国登録文化財が8件。
- ・類型別では、有形文化財が26件と最も多く、次いで記念物3件、民俗文化財2件。
- ・有形文化財のなかでも、建造物が19件と最も多く、そのうち国重要有形文化財が4件を占める。

表 指定等文化財一覧

指定区分		国指定	県指定	市指定	国登録	合計	
有形文化財		4	4	10	8	26	
	建造物	4	2	5	8	19	
	美術 工芸品	絵画	-	-	1	-	1
		彫刻	-	2	1	-	3
		工芸品	-	-	-	-	-
		書籍・典籍	-	-	-	-	-
		古文書	-	-	1	-	1
		考古資料	-	-	2	-	2
		歴史資料	-	-	-	-	-
無形文化財		-	-	-	-	0	
民俗文化財	芸能	-	-	-	-	-	
	工芸技術	-	-	-	-	-	
民俗文化財		-	1	1	-	2	
	有形	-	1	-	-	1	
	無形	-	-	1	-	1	
記念物		1	1	1	-	3	
	史跡	-	-	1	-	1	
	名勝	-	-	-	-	-	
	動物・植物・地質鉱物	1	1	-	-	2	
文化的景観	-	-	-	-	0		
伝統的建造物群	-	-	-	-	0		
合計		5	6	12	8	31	

指定・登録文化財の件数（令和5年（2023）8月現在）

※動物、植物、地質鉱物の国指定1件は福岡県・佐賀県にまたがるカササギ生息地。

大川市内に所在する指定・登録文化財一覧表

令和5年8月現在

番号	文化財の名称	指定の種別	指定年月日	所在地
国指定5	1 ふろろうじんじゃ ほんでん 風浪神社本殿	建造物	M40. 5. 27	大字酒見726-1
	2 ふろろうじんじゃごじゅうのとう 風浪神社五重塔	建造物	M43. 8. 29	大字酒見726-1
	3 カササギ生息地	天然記念物	T12. 3. 7	福岡佐賀県
	4 きゅうよしはらけじゅうたく 旧吉原家住宅	建造物	H11. 12. 1	大字小保136-17
	5 きゅうくごがわきよりょうちくごがわしょうかいきょう 旧筑後川橋梁(筑後川昇開橋)	建造物	H15. 5. 30	大字向島字四ノ割地先
県指定6	6 もくぞうしょうかんのんざどう 木造聖観音坐像	彫刻	S31. 4. 3	大字坂井112(慈恩寺)
	7 せきぞうこまいぬ 石造狛犬	彫刻	S38. 5. 4	大字酒見726-1(風浪神社)
	8 ひよしんじやのふなみこし 日吉神社の船御輿	有形民俗	S38. 12. 24	大字榎津庄分597
	9 しらさぎのくす 白鷺の樟	天然記念物	S35. 1. 12	大字酒見724(風浪神社)
	10 きゅうせいりきしゅうぞうかぶしがいいしゃ 旧清力酒造株式会社	建造物	H15. 2. 5	大字鐘ヶ江77-16
	11 きゅうあがたけじゅうたく 旧緒方家住宅	建造物	H31. 3. 19	大字小保181
市指定12	12 みしまじんじや・せきぞうかすがのとりに 三嶋神社・石造春日鳥居	建造物	H2. 11. 15	大字下木佐木380
	13 えいしょう4ねんめい・ほんじいたひ 永正4年銘・梵字板碑	考古	H2. 11. 15	大字下林378
	14 えいしょう5ねんめい・ほんじいたひ 永正5年銘・梵字板碑	考古	H2. 11. 15	大字下林675
	15 きゅうみずまぎんこうほんてん 旧三瀧銀行本店	建造物	H3. 9. 19	大字向島2367
	16 たかはしけじゅうたく 高橋家住宅	建造物	H5. 6. 15	大字榎津548
	17 きゅうよしはらけじゅうたくぞう 旧吉原家住宅土蔵 2棟	建造物	H9. 9. 19	大字小保136-17
	18 よしはらけもんじよ 吉原家文書	書籍	H9. 9. 19 (H30.4.26追加)	大字小保136-19(柳川古文書館)
	19 くるめほんごようえしがこうるいとう 久留米藩御用絵師画稿類等	絵画	H9. 9. 19	大字酒見256-1(柳川古文書館)
	20 ふろろうぐうれいたいさいやぶさめ 風浪宮例大祭流鏝馬	無形民俗	H12. 3. 30	大字酒見726-1
	21 もくぞうあみだによらいざどうおよびもくぞうてんぶぎょうりつぞう 木造阿弥陀如来坐像及び木造天部形立像	彫刻	H12. 3. 30	大字下傘田口1608-1-2(栄勝寺)
	22 よしはらけぞう(どうぐくら) 吉原家土蔵(道具蔵) 1棟	建造物	H14.11.27	大字小保136-19
23 おさかいし 御境石	史跡	H30.4.26	大字小保	
国登録8	1 キュウヨシハラケジュウタクツウウモンオヨビレンガヘイ 旧吉原家住宅通用門及び煉瓦塀 1棟	建造物	H29.5.2	大字小保字中ノ船津136-17他
	2 エガシラケ ジュウタクモト 江頭家住宅主屋 1棟	建造物	H30.3.27	大字榎津字向町746-2
	3 エガシラケジュウタク モンオヨ ヘイ 江頭家住宅門及び塀 1棟	建造物	H30.3.27	大字榎津字向町746-2
	4 ヨシハラケ ジュウタクオモヤ オヨ ツノザシキ 吉原家住宅主屋及び角座敷	建造物	R3.2.4	大字小保字中ノ船津107-2-2他
	5 ヨシハラケ ジュウタクカンガ ベイ 吉原家住宅煉瓦塀	建造物	R3.2.4	大字小保字中ノ船津107-2-2他
	6 ジョウフクジ ホンドウ 浄福寺本堂	建造物	R5.2.27	大字小保字上町市場40-1
	7 ジョウフクジ ハナ ザシキ 浄福寺離れ座敷	建造物	R5.2.27	大字小保字上町市場40-1
	8 ジョウフクジ サンモン 浄福寺山門	建造物	R5.2.27	大字小保字上町市場40-1

■未指定等文化財

- ・市内において、国、都道府県、市、大学等の研究機関等が実施した未指定等文化財の把握調査を整理し、リストを作成する。(作業中)

未指定等文化財リストに記載される文化財数（作業中）

	分類	件数	備考（参考文献・リスト等）
有形文化財	(1) 建造物	35	『藩境のまち小保・榎津の伝統的住宅』2022年3月31日
	(2) 美術工芸品	342	市提供清力美術館所蔵品種類別台帳 『筑後川歴史散策 治水・利水編』
無形文化財	(3) 音楽	1	古賀政男記念館（古賀メロディー一式）
	(4) 工芸技術等	4	大川伝統工芸振興会HP
民俗文化財	(5) 無形の民俗文化財	36	区長・町内会長アンケート（令和5年度）
	(6) 有形の民俗文化財	4079	民俗資料データベース
記念物	(7) 遺跡	82	福岡県遺跡等分布地図（大川市・筑後市・三潞郡編）福岡県 教育委員会 昭和54年3月24日 市HP：その他文化財
	(8) 名勝地	2	区長・町内会長アンケート（令和5年度）
	(9) 動物、植物、地質鉱物	76	福岡県の希少野生生物HP 大川観光協会HP 大川市名木・古木百選一覧表
その他	(10) その他	22	大川観光協会HP 区長・町内会長アンケート（令和5年度） ※町並み、食等
総計		4679	

地域の代表者（区長・町内会長）向け文化財アンケート結果

（１）アンケート調査の目的

大川市文化財保存活用地域計画では、指定・登録文化財だけではなく、大川市の歴史文化に関わるもので、総合的に調査・把握し、文化財を保存・継承するとともに、観光振興、生涯学習・学校教育、景観・町並み保全に積極的に活用していくことを目的に作成するものである。

計画の策定にあたり、市民の思う文化財と市民の文化財に対する意識調査を把握し、大川市の文化財総合把握調査の基礎資料となるアンケート調査を実施した。

（２）調査概要

①調査対象 区長・町内会長 70人

②調査方法 郵送による配布・回収

④調査期間 令和5年7月24日（月）から8月18日（金）
（実際の集計には8月21日までに到着したものまで含んでいる）

⑤回収状況 回収数 35 回答率 50%

⑥調査内容 設問の構成

問1. 大切に思う市内にある文化財はあるか

問2. 問1の文化財の継続状況はどうか

問3. コロナ感染症が文化財の保存・活用に影響を与えたと思うか

問4. コロナ感染症が文化財の保存・活用に与えた影響として特に問題となるものは何か

問5. これからの大川市を考えるうえで文化財を大切にすべきだと思うか

問6. 問5で大切と思うと回答された方のうち、こういった取組が大切だと思うか

問7. 文化財を保存・活用していくために大切な担い手は誰と思うか

問8. 自由回答

(3) 調査結果の一覧

【問1】大川市の歴史文化を守り伝えていくために大切に思う市内にある文化財を教えてください。

- ・最も多い分類は無形の民俗文化財（36件）、次に多い分類は建造物（21件）であった
- ・他には音楽、有形の民俗文化財、遺跡、名勝地、植物、文化的景観、伝統的建造物群、その他の文化財があり、総計77件が抽出された

番号	名称	分類	所在地	所有者、管理者等	備考
1	風浪宮	建造物	大川	風浪宮	国指定
2	昇開橋	建造物	大川	市	国指定
3	旧吉原家住宅	建造物	大川	市	国指定
4	旧緒方家住宅	建造物	大川	市	県指定
5	高橋家住宅	建造物	大川	市？	市指定
6	江頭良介家	建造物	大川	市？	国登録？
7	導流堤	建造物	大川		
8	中原天満宮	建造物	大川	中原天満宮	
9	中原町内 恵比寿さん17箇所	建造物	大川		
10	中原天満宮 境内公衆電話	建造物	大川		
11	三瀧銀行	建造物	大川		
12	吉原義朗家	建造物	大川		
13	巖島神社（上野町）	建造物	大川		
14	清力美術館	建造物	大川		
15	諸富町日吉神社	建造物	三又		
16	地蔵堂群	建造物	田口		
17	八所神社	建造物	川口		
18	巖島神社	建造物	大野島		
19	開祖津村三郎左エ門顕彰碑	建造物	大野島		
20	大野島開拓発祥の碑	建造物	大野島		
21	八幡神社	建造物			
22	古賀メロディ	音楽	大川・田口		
23	風浪宮茅の輪くぐり	無形の民俗文化財	大川	風浪宮	
24	裸ん行	無形の民俗文化財	大川	風浪宮	
25	雲助道中	無形の民俗文化財	大川		
26	若津町夏まつり	無形の民俗文化財	大川		
27	小保八幡宮から日枝神社まで浦安の舞や子供神輿	無形の民俗文化財	大川		
28	若津小將祭	無形の民俗文化財	大川		
29	木工まつり	無形の民俗文化財	大川		
30	夏祭り（子供みこし）	無形の民俗文化財	三又		
31	祈祷祭	無形の民俗文化財	三又		
32	中木町天満宮よど祭（9月）	無形の民俗文化財	木室	中木町天満宮	
33	中木町天満宮大祭（1月）	無形の民俗文化財	木室	中木町天満宮	
34	中木町天満宮ご祈祷（4月）	無形の民俗文化財	木室	中木町天満宮	
35	天満宮まつり	無形の民俗文化財	田口	天満宮	
36	八幡神社大祭	無形の民俗文化財	田口	八幡神社	
37	くまんさん	無形の民俗文化財	田口		
38	川祭り	無形の民俗文化財	田口		
39	熊野神社獅子舞	無形の民俗文化財	田口	熊野神社	
40	熊野神社祇園祭	無形の民俗文化財	田口	熊野神社	

番号	名称	分類	所在地	所有者、管理者等	備考
41	熊野神社八朔祭	無形の民俗文化財	田口	熊野神社	
42	熊野神社祖霊社祭	無形の民俗文化財	田口	熊野神社	
43	熊野神社例大祭	無形の民俗文化財	田口	熊野神社	
44	八雷神社祇園祭	無形の民俗文化財	田口	八雷神社	
45	川祭り	無形の民俗文化財	田口		
46	水天宮まつり	無形の民俗文化財	田口	水天宮	
47	祇園神社 茅の輪	無形の民俗文化財	田口	祇園神社	
48	閻魔さんまつり	無形の民俗文化財	田口		
49	虫供養	無形の民俗文化財	田口		
50	よどまつり	無形の民俗文化財	田口		
51	お待ちもうけ口明けつたち	無形の民俗文化財	田口		
52	日吉神社 しめ縄引き	無形の民俗文化財	田口	日吉神社	
53	秋神楽	無形の民俗文化財	田口		
54	江神社 奉納子ども相撲	無形の民俗文化財	川口	江神社	
55	ホンゲンギョウ	無形の民俗文化財	川口		
56	紅粉屋ソフトボール倶楽部	無形の民俗文化財	川口		
57	ホンゲンギョウ・ほんげん行	無形の民俗文化財	大野島		
58	風浪宮例大祭	無形の民俗文化財	大川	風浪宮	市
59	中原地藏尊	有形の民俗文化財	大川		
60	古賀政男記念館	有形の民俗文化財	田口		
61	六角堂観音菩薩	有形の民俗文化財	川口		
62	家具	有形の民俗文化財	大川		
63	組子	有形の民俗文化財	大川		
64	津村城址と内外堀	遺跡			
65	大川公園	名勝地	大川		
66	長淵の池	名勝地	田口		
67	中原天満宮 境内イチョウの木	植物	大川	中原天満宮	
68	北古賀天満宮 大楠	植物	田口	北古賀天満宮	
69	中原天満宮 桜の木	文化的景観	大川	中原天満宮	
70	若津港	文化的景観	大川		
71	小保の街並み	伝統的建造物群	大川		
72	吉原家住宅周辺の通り	伝統的建造物群	大川		
73	藩境の町並み	伝統的建造物群	大川		
74	鐘ヶ江茂則画家	その他	大川		
75	中原町内 老人会	その他	大川		
76	えつ	その他	大川		
77	酔い魚（ブリの酢メ）	その他			

3.大川市の歴史文化の特徴や将来像について意見交換

(1) 大川市の歴史文化の特徴とは？

(仮) 筑後川に育まれた歴史文化が継承されていること

○クリークが張り巡る筑後川のデルタ地帯に位置すること

- 人為的に造られた堀を継承するクリーク
- 田中吉政が開削した花宗川、太田川
- 花宗川、太田川が合流する筑後川
- 花宗川に接続する御境江湖など

○筑後川と地域との関わりの深さを物語る建物や景観等が市内各地に残されていること

- 近代化の歴史を物語る旧筑後川橋梁（筑後川昇開橋）導流堤
- 筑後川に参道を向ける風浪宮
- 水運の歴史の今に伝える旧清力酒造、旧三潞銀行本店
- 久留米藩と柳川藩との藩境を物語る御境江湖と 29 本の石列（御境石）
- 旧吉原家住宅と小保の町並み（柳河藩）
- 高橋家住宅と榎津の町並み（久留米藩）
- 筑後川河口に整備された若津など

○筑後川により育まれた伝統産業・伝統行事等が今も人々の暮らしの中に息づいていること

- 木工業
- 風浪宮大祭裸ん行
- 若津の若津少将祭
- 大川えつ観光川開きなど

(2) 大川市が目指すべき将来像とは？

(仮) 筑後川に育まれた歴史文化が協働により醸成されるまち

◆歴史文化を持続的に醸成していくため、文化財の保存・継承に取り組む。

- 保存管理
- 修理復旧
- 防災防犯
- 調査研究
- 景観・まち並みの保全

◆歴史文化を広く普及していくため、文化財の積極的活用に取り組む。

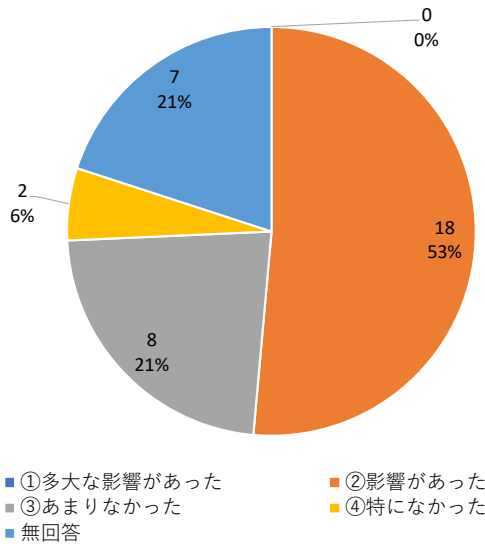
- 文化観光
- 生涯学習・学校教育

【問3】新型コロナウイルス感染症が文化財の保存・活用に影響を与えたと思われますか？

N=35

①多大な影響があった	0	0%
②影響があった	18	51%
③あまりなかった	8	23%
④特になかった	2	6%
無回答	7	20%
計	35	100%

←過半数がコロナの影響を実感している



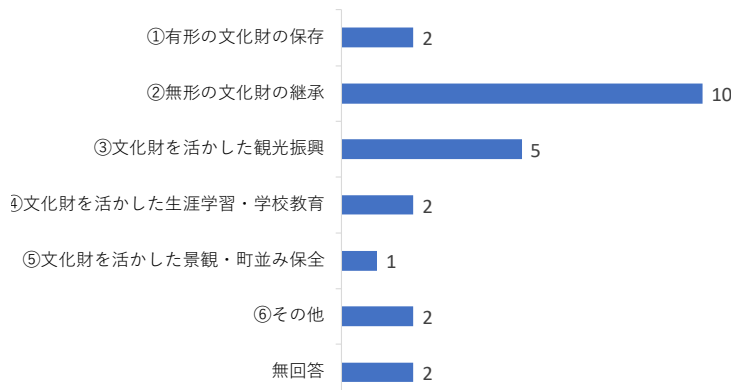
【問4】「問3」で「①多大な影響があった」「②影響があった」と回答された方にお伺いします。

新型コロナウイルス感染症が文化財の保存・活用に与えた影響として特に問題と思うことは何ですか？（複数回答可）

N=24

①有形の文化財の保存	2	8%
②無形の文化財の継承	10	42%
③文化財を活かした観光振興	5	21%
④文化財を活かした生涯学習・学校教育	2	8%
⑤文化財を活かした景観・町並み保全	1	4%
⑥その他	2	8%
無回答	2	8%
計	24	100%

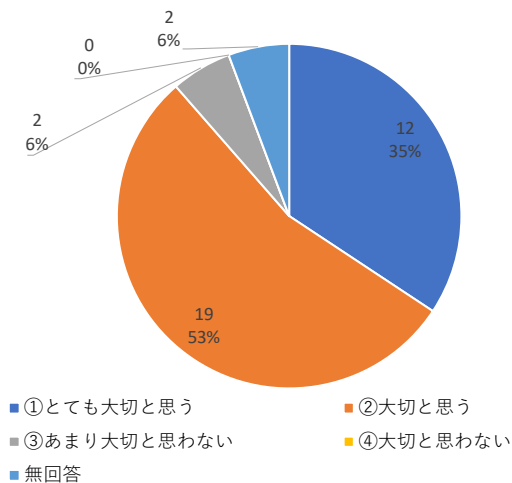
←特に無形文化財の継承への影響を強く実感している



【問5】 これからの大川市を考える上で、文化財を大切にすべきだと思いますか？

N=35

①とても大切と思う	12	34%	←文化財を大切にすべきだという 意向が過半数にみられる
②大切と思う	19	54%	
③あまり大切と思わない	2	6%	
④大切と思わない	0	0%	
無回答	2	6%	
計	35	100%	



【問6】 「問5」で「①とても大切と思う」「②大切と思う」と回答された方にお伺いします。
 どのような取組が大切だと思いますか。(複数回答可)

N=77

①文化財を知る調査・研究関係の取組	11	14%	←継承への課題がある一方 文化財を守る取組への 期待が強い
②文化財を守る保存管理の取組	22	29%	
③文化財を回復させる修理・復旧の取組	11	14%	
④文化財を活かした観光振興の取組	12	16%	
⑤文化財を活かした生涯学習・学校教育の取組	13	17%	
⑥文化財を活かした景観・まち並みの保全の取組	8	10%	
⑦その他	0	0%	
無回答	0	0%	
計	77	100%	



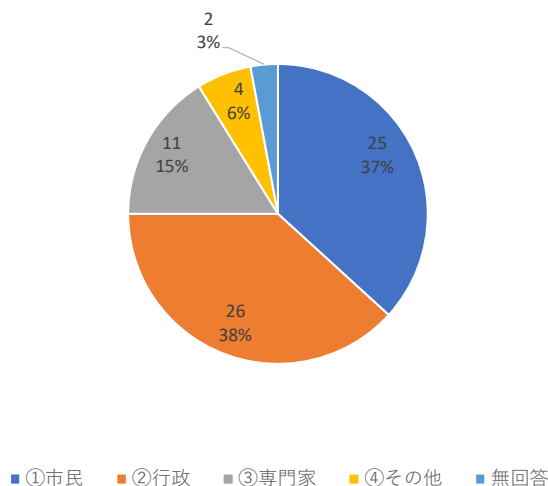
【問7】大川市にある文化財を保存・活用していくために大切な担い手は誰と思いますか？

(複数回答可)

N=68

①市民	25	37%
②行政	26	38%
③専門家	11	16%
④その他	4	6%
無回答	2	3%
計	68	100%

←市民と行政の連携が期待されている



【問8】自由回答

意見
江神社奉納子ども相撲：幼児～小学生まで約30～40人参加、子供育成会が担当、明治中期より継承させられている（130年前から）、市内で唯一継承されている、地域発展のための自主活動継続中
紅粉屋ソフトボール倶楽部：結成48年、50～80代、22名（平均年齢70才）、町内行事の支援全般、独自活動（年2回の除草、イルミネーション30回、初詣かがり火20回、納骨堂灯籠設置28年、紅粉屋橋塗替え3年に1回、ほんげんぎょう毎年）、地域発展のための自主活動継続中
四ツ竹踊りは大川市より指定、継続中
近くに文化財になるような物がないのであまり考えたことがないです
諸富地区の氏神である日吉神社の今後の維持管理についてアドバイスをお願いします。日吉神社の建立は、天長10年（833年）「寛延記」、また、嘉禎2年（1236年）「社方開基」の2説がある。これまで地域住民で維持管理してきましたが、過疎化、少子高齢化により、地域だけの維持管理が厳しくなると予想されますのでアドバイスをお願いします。
文化財の保存が大事と思われる方が主となって行動を起こされ団体をつのられ、行政に働きかければいい。皆様が必要と思われるれば、自ずとその運動は現実化すると思います。
市全体としてのレベルでお応えしました。各地域では、個々の文化財（例えば本町内では八幡神社、津村城址と内外堀等）があり、保全の取組が急務です。そのための市役所全体としての取組の調整（横断的な取組）・助成金の確保等が必要と考えます。
大川市の良さをより多く情報を発信していくべきではないでしょうか。
人口減少及び高齢化で地域の文化財を守る人も金も不足しており、危機感を持っております。
どういう形で保全・継承していくかを目標を定めて、進めていかないといけないと思う。
小保稷津の町並みには多くの歴史的資源が存在します。これは大川市の大きな財産だと思います。この町並みを次の世代に残すためには国の制度（伝建制度）の導入が不可欠です。行政にこれを担当する部署（職員）を一日も早く設けるべきだと思います。
上野町では「私たちのまち 上野の歴史」という小冊子を令和4年に作成しました。
風浪宮と久留米高良宮の中心線がほぼ同じ。
文化センターの中庭の石は支石墓の石である。
中古賀北町の文化財の状況を知らないので回答しようがない。